

安心感地域NO.1を目指します

かけはし

3月号

SNSやっています!



Facebook instagram LINE



特集!

令和4年度
宮農座談会開催

令和4年度 宮農座談会開催

J Aはくいは2月10日、本店と宝達支店の2会場で「宮農座談会」を開催しました。令和4年度産の米作りを振り返り、次年度に向けての対策を説明。今年度は、共同乾燥調製施設の再編整備計画(令和7年度)進捗状況を説明したほか、J Aの自己改革の実践状況と取り組み成果を報告しました。



あいさつをする山本好和組合長(宝達支店)

初期生育確保と 斑点米対策を

令和4年度産は、1等米比率が90・9%で県全体の平均を上回りました。一方、コシヒカリとひやくまん穀では、空梅雨の影響で中干しによる分けつの淘汰が必要以上に進んだことで穂数が不足。登熟期間の日照不足により千粒重が低下したことで減収しました。

令和5年度産対策として、浅水管理による初期生育確保など、気象変動に強い米作りと落等要因である斑点米対策を呼び掛けました。

山本好和組合長は「肥料価格高騰などに対する対策を令和5年度も県や市町にお願いしていく。農家所得の向上という目標を達成するために、J Aはくいは一丸となって頑張っていきたい」とあいさつしました。

共同乾燥調製施設の 再編整備について

管内3地域に設置されている共同乾燥施設の老朽化が進んでいる状態を受け、共同施設の再編整備を検討しています。費用が膨大になることから、国庫補助事業の活用が前提となり、施設集約による利用率の向上が求められます。

共同施設再編整備計画案は利用者説明会を踏まえ、令和5年6月の通常総代会にて議案提出される予定です。

J A自己改革の 実践状況と取組成果

J A自己改革の実践状況として、水田フル活用による2年3作体系の拡大や農業資金新規実行の成果などを報告しました。

《主な質疑応答》

【質問】水田活用の直接支払い交付金について、5年間に一度も水張り(水稲作付)が行われないとR9年度から水田直接支払い交付から外されるルールとしては、1年に1度でも水張りしないといけないのか?それとも5年間に1度水張りがあればいいのか?

【回答】令和4年から8年の5年間水稲作付が行われなかった農地については、令和9年以降、交付対象外となります。要するに、水稲を作付した翌年から5年間連続して水稲が作付されなかった場合、6年目以降、交付の対象外となります。

【質問】役場から加工米等に関する要望調査が届いたが、飼料用米/加工用米等の品目の振分はJ Aが行うので、特段申し込む必要はないと言われた。

【回答】飼料用米に関しては一体的取り組みの飼料用米と圃場を特定して作付を行う区分管理と2通りを取り扱っており、一体的取り組みについては、全体の配分を比率に応じて按分して配布しているため、役場への申込は不要です。ただし、飼料用米だけに取り組みたいといったことは行えません。区分管理については、役場への申請が必要となります。

【質問】畑地化支援・定着促進支援について、大麦・そばを二毛作で作付しているが、畑地化すると産地交付金はもらえなくなるのか。また、畑地化は現在稲作からの畑作が可能なのか。既に畑地化している場合は対象外になるのか。

【回答】畑地化支援・定着促進支援を受けると二毛作助成等の産地交付金は支払われなくなり、畑地化の対象は現在交付対象水田であれば、対象となります。

●その他 ご意見

【意見】共同乾燥調製施設の再編整備について、毎年収支が赤字になると大変だと思う。J Aも収支を改善出来て、利用者もあまり利用料が上がらないというところを目指してほしい。

はくい農業協同組合 役員選任方針について

当組合の現在の役員は、令和2年6月に選任され、令和5年6月の通常総代会で任期満了になることから、組合員の皆様へ役員選任方針についてお知らせいたします。

【お問合せ】総務部 ☎26-3333 (担当：高木、白川)

1. 基本的な考え方

改正農協法の趣旨である、農業者の意向が適切に反映できるような役員体制の構築を目指し、次期役員選任を行う。

また、同法においては、多様な農業者の意見を事業運営に反映することを目的として、青年農業者や女性農業者の登用を求めていることから、この点も踏まえた役員選任方針を策定する。

2. 役員の定数・地区割について

当組合においては、定款に基づき、理事定数を18名、監事定数を6名とし、理事3名及び監事1名を常勤とする。また、監事のうち、1名は員外監事を充てるものとする。

さらに、理事のうち2名、監事のうち1名は学識経験者を充てる。なお、理事のうち女性3名を登用し、組織代表理事として選出する。

以上を踏まえ、次期役員改選時においては、現行の地区別役員定数を維持したうえで、役員候補者選出に関する内規(役員の年齢・任期制限等)に照らし役員選出を行う。

3. 原則要件の適用について

(1) 改正農協法においては、「認定農業者と実践的能力者」とで理事定数の過半数を満たす」という原則的方法と、農協法施行規則において定められた4つの例外要件があり、いずれかを適用することとなっている。当組合においては、認定農業者数が理事定数の10倍(180名)を上回ることから、原則要件または例外要件1の選択となるが、原則要件を適用することとする。

原則要件	理事の過半を、認定農業者・実践的能力者で構成する。
例外要件1	担い手を積極登用する場合 理事の6/10以上を、認定農業者・認定農業者に準ずる者・実践的能力者で構成し、かつ3/10以上を、認定農業者・認定農業者に準ずる者で構成する。

(2) 認定農業者数について

管内の認定農業者数	227名
うち正組合員である認定農業者数(A)	209名
当組合の理事定数(B)	18名
(正組合員である認定農業者/理事定数)の倍率(A/B)	11.6倍(10倍以上)

※参考：令和4年3月末実績(羽咋市・宝達志水町・志賀町甘田地区)

4. 実践的能力者について

当組合における実践的能力者の判断基準は、下記のとおりとする。

なお、当該基準については、支店運営委員会に対し当該区域の役員推薦委員の役員選出について依頼を行う際に伝達を行うこととする。

《実践的能力者の判断基準》

次の各号に掲げる者であって、当組合の行う事業又は経営にその有する能力を活かすことができると考えられる者を実践的能力者と判断する。

- 当組合・系統組織において現に役員又は管理職(部長職以上)にある者又はその経験を有する者
- 当組合が行う事業と同種の事業を行う企業等の事業部門の役員又は管理職の経験(部長職以上)を有する者
- 農業に係る技術指導・経営指導に携わった経験(普及指導員等)を有する者
- 一定規模(従業員200人以上)の企業・団体の経営に役員又は全般的な管理者として携わった経験(部長職以上)を有する者
- 専門的な資格、能力、経験によって当組合の行う事業又は経営の実践的能力(土業等)を有する者

5. 青年農業者及び女性農業者の登用

改正農協法においては、多様な農業者の意見を事業運営に反映することを目的として、青年農業者や女性農業者の登用を求めていることから、当組合における青年農業者や女性農業者については、下記のとおり定める。

青年農業者	認定農業者で就任の日の属する年の3月31日現在で50歳未満の者とする。なお、地区全体の青年農業者枠より1名を登用する。
女性農業者	認定農業者または認定農業者の配偶者とする。なお、役員改選期ごとに、下記のローテーションで地区選出理事枠より1名を登用する。ただし、該当地区で候補者を推薦できない場合は次の地区へローテーションする。(地区ローテーション：邑知→眉丈→羽咋→志雄→押水→邑知)

6. 役員候補者の地区配分について

以上を踏まえ、当組合においては、役員推薦委員の推薦による地区選出枠の理事のうち一定割合以上については、認定農業者または実践的能力者から選出するものとし、青年農業者や女性農業者の登用についても、下表のとおり配分することで新要件を満たすこととしている。

また、地区全体から組合長推薦により学識経験者及び女性理事1等を選出する。

地区名	理事定数	左記のうち認定農業者実践的能力者	監事定数
押水地区	2名	1名以上	1名
押水地区(女性理事)	1名※2		
志雄地区	3名	2名以上	1名
羽咋地区		1名	1名※1
羽咋地区(女性農業者)		1名	
眉丈地区	3名※1	2名以上	
邑知地区	3名	2名以上	1名
地区全体	学識経験者(常勤)	2名	1名
	女性理事	1名	
	青年農業者	1名	
	員外監事		1名
合計	18名	12名以上	6名

※1 羽咋・眉丈地区の理事枠・監事枠の1名は1期交代とする。

※2 地区(女性理事)枠は役員改選期ごとに、下記のローテーションで地区選出理事枠より1名登用する。ただし、該当地区で候補者を推薦できない場合は次の地区へローテーションする。(地区ローテーション：押水→志雄→羽咋→眉丈→邑知→押水)

7. 今後の主なスケジュール

- 4月中旬……各支店運営委員会(各候補者選任依頼)
- 5月1日……各地区より役員推薦委員の報告
- 5月12日……各地区より役員候補者の報告
- 5月19日……役員候補者承諾書等の届出提出期限
- 6月5日……役員推薦会議(役員候補者の決定)
- 6月14～16日……総代地区説明会(役員候補者の決定)
- 6月24日……第25回通常総代会(役員選任の件)



20

J Aたんぽぽデイサービスセンター 周年記念を祝う



J Aたんぽぽデイサービスセンターは3月1日に20周年を迎え、記念イベントを施設内で行いました。利用者20人が参加し、スタッフがマジックやウクレレ、踊りを披露して祝いました。

山本好和組合長は「心温まるたんぽぽのような施設を目指して、これからも地域の方々に支えていきたい」とあいさつしました。参加した山本勝さんは「踊りやマジックが上手で練習したのが伝わった。楽しかった」と話しました。



敬

J Aはくい押水花木部会 翁桜で春を楽しんで



本店・各支店でも飾られました♡



温室ハウスで促成される敬翁桜
(宝達志水町)

J Aはくい押水花木部会は2月12日、押水青果物集荷場に桜の品種である「敬翁桜」の出荷を始めました。部会では、農家1戸が栽培し、初日は24ケース（1ケース25本入り）を金沢の市場に出荷。今後は関西の市場へ出荷する予定です。

温室のハウスで促成する敬翁桜は、120センチ、80センチ、60センチの規格で、主にフラワーアレンジメントに用いられます。

出荷は4月初旬ごろまで続き、約3万本以上の出荷を見込みます。池本直彦さんは「今年は寒さが強いいため早く咲く。敬翁桜は発色が良く、ピンクが強いことが特徴だ」と話しました。

カ 羽咋市立邑知小学校 レーライスで感謝伝える



カレーライスを味わう児童と濱田さん(左) (邑知小学校)

羽咋市立邑知小学校の5年生19人は3月3日、稲作体験の締めくくりとして農家らを招きカレーライスをふるまいました。稲作体験の指導を行った農事組合法人アグリスターオナガの濱田栄治さんと従業員4人が参加しました。

児童らは、およそ10㍓で早生品種「つきあかり」を9月中旬に収穫。鍋で米を炊き、カレーライスを調理しました。5年生の岡本結愛さんは「甘くてもちりりしていて美味い」と話し、安達美緒さんは「おこげがあつても美味しい。直接感謝を伝えることができて嬉しい」と喜びました。

濱田さんはあいさつで「田植えから稲刈りまで手作業で行い、楽しくできたと思う」と話しました。

蟹座 6/22 ~ 7/22

【全体運】 せいては事を仕損じます。力をためてチャンス待ちましょう。耳に痛いアドバイスこそあなたの役に立つはず

双子座 5/22 ~ 6/21

【全体運】 人との交流が現状を大きく変えていきます。今まで関わってこなかったことにも耳を傾けて。うれしいお誘いも

ス

マホ・ネットバンク操作教室



ネットバンクの初期設定をする参加者（JAはくい本店）

JAはくいは2月15日、本店で「スマホ・ネットバンク操作教室」を初めて開催し、組合員13人が参加しました。JAバンク石川の職員が講師となり、JAネットバンクの初期設定や操作方法を講習しました。

スマートフォンを活用したサービスが拡充する中、スマホに慣れ親しんでもらうことやJAネットバンクの利用促進を目的に企画。JAネットバンクは、窓口やATMに行かなくてもスマホなどを使って、振込・振替の他、残高や取引履歴を照会できます。金融共済部の西村弘樹次長は「便利な機能なので、ぜひ覚えて使ってほしい」と呼び掛けました。

大

麦栽培講習会



圃場で意見を交わすのようす
(羽咋市南潟町)

農家所得向上に向けて、2年3作の取り組み支援を進めるJAはくいでは、2月22日に羽咋市南潟町の圃場で大麦栽培講習会を開催しました。

講習会では、羽咋農林事務所の職員の指導の下、積雪の融水や降雨による湿害を回避するために3つの対策について説明。消雪期となる2月下旬には多量の融雪水が出るため、①排水溝の保守点検②雑草管理③追肥が必要になるといいます。

JAはくい管内では、令和5年産に向け6名の新規作付者が増加し、作付面積は103haとなります。

ひ

やくまん穀生産者大会



石川県ひやくまん穀生産者大会のようす
(金沢港クルーズターミナル)

石川県産のブランド米「ひやくまん穀」の生産者大会が2月17日、金沢港クルーズターミナルで開催され、県内の生産者約120人が参加しました。

令和5年産の生産・販売方針が示された他、ひやくまん穀コンテストの表彰がありました。

石川県では令和4年度、784戸が1900haで生産に取り組み、JA集荷実績は9586t。JAはくい管内では、87戸が177haで作付けしました。

今月号の表紙

今月号の表紙は、エアリーフローラを栽培する農事組合法人さんでんの西山俊英さんです。7種のエアリーフローラの栽培に取り組み、今年で2年目。

冬の寒い時期は低温障害を防ぐため、ストーブなどをハウスに設置することで対策をしています。



エアリーフローラを収穫する西山さん
(宝達志水町)

エアリーフローラは咲く前のつぼみの状態で収穫して出荷。香りが良く、長持ちすることが特徴です。



各部会 総会ひらく

JAはくい押水花木部会 規格外出荷、所得アップに

JAはくい押水花木部会は2月15日、令和4年度の総会を宝達支店で開きました。部会員22人が出席し、事業実績や役員改選など、全4号議案が可決されました。

部会は35戸で構成し、サンゴミズキや雲竜柳、ユーカリ、切り花葉ポタンなどを県内外に出荷しています。令和4年度の販売額は6820万円、前年比116.5%となり、販売目標6000万円を大きく上回りました。



あいさつをする池本部長(宝達支店)

池本直彦部長はあいさつでも皆さんの努力の成果。5年度は、更に大きく飛躍したい」と語りました。主力品目のサンゴミズキについては、天候の影響から、枝先が二股に分かれる現象が増加していました。市場との意見交換会のなかで「短い枝や二股の枝も需要がある」と聞き、これまで出荷にいたらなかった規格外品の出荷を試みました。長さ80センチと100センチの枝をショートサイズとして出荷。生け花で縁起が悪いとされる二股は「♯(ピース)」と名付けて、フラワーアレンジメント向けに出荷を始めました。昨年10月から12月中旬までに、県外市場へ計4万9400本を出荷し、農家所得向上につながりました。

役員改選では、部長に稲垣穂博さん、副部長に木村亮介さんが新たに就任。稲垣さんは「皆さんと協力して部会の発展を目指したい」とあいさつしました。



二股の「♯(ピース)」

JAはくいぶどう部会 栽培管理徹底し販売増額



あいさつをする米沢部長(営農センター)

JAはくいぶどう部会は2月9日、営農センターで第20回通常総会を開催しました。部会員26人が参加しました。

部会は、31戸が「テラウエア」「ルビーロマン」「シャインマスカット」を栽培しています。

昨年は、7月と8月の平均気温が高く軟化や着色不良が発生しやすい気候であったものの、栽培管理の徹底により、販売額は3品目合わせて6336万円と前年を上回る結果となりました。澤田英三郎常務は「ルビーロマンとシャインマスカットの出荷数が増加したことから、今年は皆さんの努力が成果に結びついて良い年になったと思う」と話しました。

同部会の米沢忠尋部長は「ぶどう作りは苦勞が伴う。部会員全員で協力して乗り越えていきたい」とあいさつしました。

JAはくいナス部会 高品質・高収量を目指す

JAはくいナス部会は2月20日、営農センターで第10回通常総会を開きました。部会員6人が出席し、活動報告や役員改選など全3号議案が可決されました。

役員改選では部長に安達忠俊さん、副部長に川場博一さんが就任。安達さんは「2年間一生懸命やっていきたいと思う」とあいさつしました。ナス部会は令和5年度、販売額208万円を目標に高品質・高収量を目指します。



あいさつをする安達新部長(営農センター)

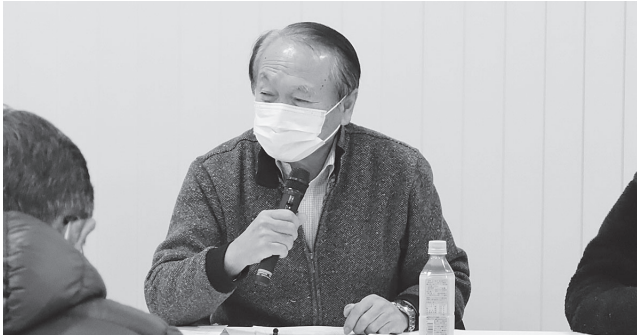
【全体運】 周到な準備が好結果を招きます。丁寧な作業を心がけて。また、不足がある場合は無理せず延期にするのが正解です

蠍座
10/24 - 11/22

天秤座
9/23 - 10/23

【全体運】 吉凶混合運です。その場だけで一喜一憂しないで。前向きな姿勢が吉運を引き寄せます。うれしい贈り物の予感も

3年ぶりに 令和5年産に向けて



あいさつをする松浦部会長(宝達支店)



あいさつをする松井部会長(宝達支店)

JAはくいスモモ部会 高単価を目指して目標設定

JAはくいスモモ部会は2月15日、宝達支店で令和4年度総会を開きました。部会員9人が出席し、全2号議案が可決されました。令和4年度は、農家11戸で栽培。販売額は520万円で前年比153.6%と前年を大きく上回りました。令和5年度は販売額550万円を目標としています。松井良久部会長は「目標の550万円を目指して十分な防除をしていきたい。単価を少しでも高くできるようJAと共に市場担当に呼び掛けたい」と意欲を示しました。

JAはくい押水いちじく部会 規格外の販路増やす方針

JAはくい押水いちじく部会は2月20日、宝達支店で令和4年度総会を開きました。部会員30人が出席し、活動報告や役員改選など全3号議案が可決されました。部会は、農家38戸が「ドーフィン」と「ピオレソリエス」を栽培。令和4年度は販売額4663万円で次年度目標が4750万円。令和5年度は規格外いちじくを加工用として販路を増やす方針です。役員改選では、副部会長に野崎雅俊さんが就任しました。

志雄施設園芸組合 次年度に向けて目標



総会のように(宮農センター)

志雄施設園芸組合は2月17日、宮農センターで令和4年度総会を開きました。組合員4人が出席。次年度に向けた目標を設定しました。

令和5年度はチンゲンサイ4400万円、ミニトマトが2000万円を目標に取り組みます。

神子原くわい生産組合は2月17日、園芸総合集出荷場で令和4年度通常総会を開きました。組合員5人が出席し、出荷実績など全2号議案が可決されました。平久信生産組合長は「担い手確保が課題なので呼びかけをしていきたい。今年は視察に行つて多くの学びを取り入れ収量を増やしたい」とあいさつしました。

神子原くわい生産組合 栽培管理徹底し販売



総会のように(園芸総合集出荷場)

JAはくい白ネギ部会 県下一の品質を目指して

JAはくい白ネギ部会は2月22日、宮農センターで第25回総会を開きました。部会員7人が出席し、総会後には市場担当者と品質や有利販売について話し合いました。北出和明部会長はあいさつで「物価高騰や燃油価格高騰など、厳しい中ではありますが、県下一の品質を目指して頑張りましょう」と呼び掛けました。

JAはくい北部・南部育苗センター 水稻育苗後ハウス利用者募集

JAの南部・北部育苗ハウスは、稼働期間が3か月(3月～5月)と短期間であるため、稼働休止する9か月間は、園芸施設として貸し出し、有効活用することで、園芸作物の生産振興と農家所得向上を図ります。これまでに、フリージア「エアリーフローラ」や葉物野菜の栽培実績があります。

1. 貸出場所 北部育苗ハウス(間口6m×奥行28m、56m) 14棟
南部育苗ハウス(間口6m×奥行42m、56m) 14棟
2. 利用期間 育苗期以降6月1日～2月末日【単年度】
3. 利用料金 1棟 55,000円(税込)
※期間途中で利用解除を申出た場合、利用料の払戻し致しません。
4. 対象者 組合員(基本的に一人1棟の利用としますが、グループの場合はご相談ください。)
※応募が多数の場合は、「利用申込書」審査し利用者を決定します。
5. 申込期日 5月25日(木)
【お問合せ】 園芸課 ☎29-3155

宝達志水町北川尻(押水ハウス)

育苗ハウスの鉄骨安くお譲りします。

JAが所有する宝達志水町北川尻(押水ハウス)の育苗ハウス解体に伴い骨組み2戸分を入札方式でお譲りいたします。

入札方法については、投票形式で決定したいと思います。

希望の方は、営農センターに用紙を準備しておきますのでご来店ください。

入札日 3/20(月) 入札結果については、後日返事をさせていただきます。

※骨材一部・資材部品等が欠損している為、各自ご負担ください。

【お問合せ】 営農部米穀課 ☎0767-29-3122

皆様の声を私たちにお届けください

【理事に関する情報窓口】

当JAの監事は、経営の健全な発展に資するため、農協法(第35条の5)及び農協法施行規則(第81条)に基づき、組合員より理事の職務の適正な遂行阻害する行為(組合経営に関する事象に限る)に関する情報の提供を求めています。

当JAの理事の組合経営に関する気になる行為について、見たり聞いたりした事柄があれば、電話または封書にて下記宛てにご連絡くださいますようお願いいたします。

連絡先

〒925-8588 羽咋市太田町と105
JAはくい 監査室
電話：0767-26-3332(直通)
受付監事：常勤監事 上野 浩幸 宛

※ご好意に情報提供であっても、誹謗・中傷またはそれに類似する内容のものは受付いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

※ご提供いただきました情報の内容、ご提供者につきましては個人情報保護法、当JAの規定・要領に基づき厳重に管理するとともに秘密を厳守いたします。

JAはくい 監事会

上野 浩幸 柏崎三代治 向瀬 正彦
羽多 良英 長濱 寛

JAはくい農機センター

春の農繁期土日祝対応

下記の日程で土日祝日営業を実施します。

4/15(土)～5/14(日)

営業時間 8:15～17:15

【お問合せ】 農機センター ☎26-2383

JAグリーンはくい

営業時間変更のお知らせ

3月より

夏季営業

決算棚卸のため
臨時休業
3/31(金)

営業時間

9:00～18:30

【お問合せ】 JAグリーンはくい ☎26-8741



自然栽培米を使ったヴィーガンカフェ かほく市木津にOPEN!



atelier 絲(いと)
店主
沢野 亜伊子さん



atelier 絲
公式Instagram

Profile

栄養士の資格を持ち、2014年からはヴィーガン料理教室を開き、映画上映などのイベントに出店しお弁当やスイーツを販売している。2023年1月10日にヴィーガン料理のお店「atelier 絲」をオープン

ヴィーガン料理のお店 / atelier 絲(いと)



くつろぐカフェスペースの他にも、自然栽培や無農薬、オーガニック商品が揃うショップも併設。席数に限りがありますので、来店の際はご予約がおすすめです。

☎076-207-4194
かほく市木津口60-11
OPEN 11:30 ~ 15:00
営業日はInstagramでご確認ください。

ヴィーガンのちらし寿司

お米は羽咋産の自然栽培米。具材は肉や魚、乳製品は使わず、ナスやしいたけ、おからこんにやくなどで調理。こだわりぬいた調味料でしっかり味付けされており、食べ応えがあります。



マフィン・ガトーショコラ

砂糖不使用で、米粉ではなく自然栽培のお米を使用。とてももっちりとして濃厚なのに軽い食感でペロリと食べられます。

たんぽぽ通信



【羽咋市サービスセンター】

ひなまつり



甘酒でほろ酔い気分を味わいました



すてきなおひな様がひと足早く勢揃い。

棒サッカー



勝敗をかけて元気いっぱい頑張りました

【多機能ホームJAたんぽぽ】

おやつ作り



色々アレンジし、楽しみながら美味しいホットケーキを頂いています

くつろぎ



お家のようにソファでゆったり過ごしています

鬼退治をして、福を呼び込みました^^

節分



リハビリ

夫婦で仲良くリハビリを頑張っています♡

【JAたんぽぽサービスセンター】



宝達志水町女性の会様よりタオルやティッシュの贈呈がありました。

福祉部門の職員を大募集しています

「あなたの力」で、みんなを笑顔にしてみませんか!

『介護職』『看護師』『ケアマネージャー』

【お問い合わせ】多機能ホームJAたんぽぽ ☎29-2880



ビハーラいしかわ様よりマスクや使い捨て手袋を頂きました。

動産総合保険・施設賠償責任保険
(ドローン【農林水産用】特約付帯)

農林水産用 ドローン総合保険

万が一のドローン機体の損害や第三者への法律上の賠償責任に備え、是非、ご加入をご検討ください。



こんな時に保険金をお支払いします。

操作誤りにより、架線と接触し機体が破損した。



機体事故 事故例

倉庫に保管していたドローンが盗難にあった。



操縦ミスにより機体が民家に衝突し、屋根を壊してしまった。



賠償事故 事故例

ドローンで散布した農薬が風に流され、隣接する隣家の畑に飛散したため、葉枯れを起こし、商品として出荷できなくなった。



■この広告は概要を説明したものです。補償内容は、農林水産用ドローン総合保険 (PE112000) とあわせてご覧ください。

【お問合せ】 共済課 ☎26-3535 羽咋支店 ☎26-0008 宝達支店 ☎29-3133

理事会だより

第10回理事会 2月28日(火) 本店 大会議室

<議案>

- (1) 定款および定款附属書総代選挙規程の一部変更について
- (2) 職制規程(職務権限表)の一部変更について
- (3) 人事規程の一部変更について
- (4) 無料職業紹介事業規程の一部変更について
- (5) 指定居宅介護支援事業所運営規程の一部変更について
- (6) はくい農業協同組合役員選任方針について
- (7) 旧押水支店の解体について
- (8) 会計監査人の報酬等について
- (9) 日本政策金融公庫資金の借入と転貸について
- (10) 「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」の一部変更について
- (11) 南部育苗センター「押水水稲育苗ハウス」の更新について
- (12) 組合員の出資口数の減少について

<報告>

- (1) 組合員の加入及び脱退について
- (2) 組合員の声を聴く訪問活動(アンケート調査)の結果について
- (3) 共乾施設再編整備計画(案)について
- (4) 実績報告等(金融・共済部門)について
- (5) 実績報告等(営農部門)について
- (6) 実績報告等(経済部門)について
- (7) 実績報告等(福祉部門)について
- (8) 実績報告等(総務部門)について
- (9) 株JAサービス営業報告について
- (10) 株JAアグリはくい営業報告について

LINE 公式アカウント 始めました!

3/5 ~ 3/31 までに
新規でLINEの友達追加
していただいた方には



ID@520ukvuc

太田SS・JAルート159SSで使える

ガソリン

軽油

灯油

10円引き



編集後記

3月号をご覧いただき、ありがとうございます! 1年はあっという間で、もう春が近づいています。今年度も残りわずかですが、新しい1年を気持ちよくスタートできるように過ごしていきたいです。さて、2月は多くの部会が3年ぶりに総会を開催しましたね。マスクも個人の自由になり、5月からは感染症の分類が引き下げになるなど、コロナ前の社会に戻ろうとしています。しばらくできていなかった行事や取り組みをして、より一層はくいを盛り上げていけたらと思います。

(広報担当: 花村)

まちがい探し

今回の賞品

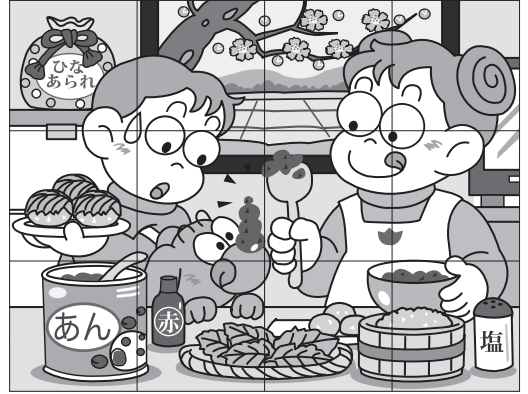
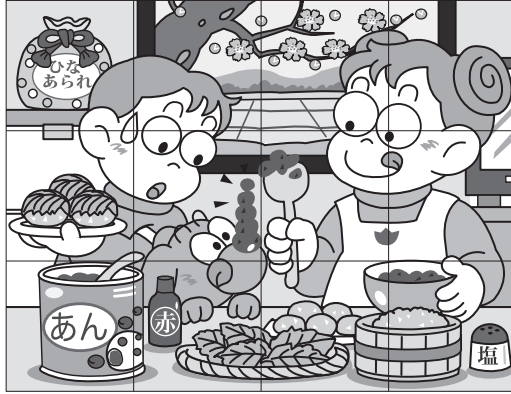


神宝天女(焼酎)
(抽選で5名様)

先月号(2月号)の答え

- 1 ... 木帽子のポンポンの大きさが違う
- 3 ... 煙突から煙が出ている
- 5 ... テントの窓の形が違う
- 8 ... 犬の頭の上に乗った雪の量が違う
- 10 ... カップの絵が変わっている

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。見つけてスッキリ！
間違っている部分を下のイラストの中の数字でお書きください。



応募方法

ハガキに ①答え(5カ所の番号) ②住所・氏名・年齢・職業・電話番号 ③ご意見・ご感想・身近な話題などを添えてご応募下さい。

- 宛 先/〒925-8588 羽咋市太田町と105 JAはくい本店 広報担当
- 応募締切/3月31日(金) 当日消印有効

☆郵送または、最寄りの支店にご持参ください。

※ご応募いただいたお客様の情報は、抽選及び発送の目的以外には利用いたしません。
※ご意見やイラストは誌面で紹介する場合がございます。

2月号のご応募ありがとうございました。(応募51通)

高木真由美 様 福本 幸正 様 池上 信廣 様 浦 勇作 様 八野田美智子 様

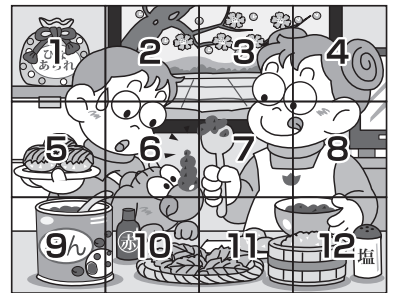


図1 畑の準備

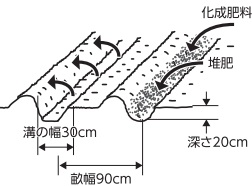


図2 植え付け

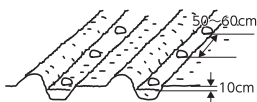


図3 支柱立て・摘心

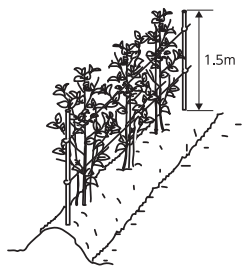


図4 開花



図5 収穫



※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

あなたもチャレンジ！ 家庭菜園

キクイモ 生育旺盛な健康野菜

キクイモは、北米原産のキク科ヒマワリ属の多年生植物です。やや冷涼な気候に適し、生育期間は中間地では4〜10月で、10月ころに開花し、収穫期は茎葉が枯れる11月からで、シヨウガに似た塊茎を収穫します。キクイモにはイヌリンという水溶性食物繊維が含まれ、血糖値の上昇を穏やかにし、中性脂肪を下げる効果があるといわれている成分です。「品種」塊茎の表皮が白色と紫色の系統があり、紫種がやや大型です。

「畑の準備」植え付け2週間前に1平方m当たり苦土石灰100gを施しよく耕します。1週間前に畝間90cm、深さ20cmの溝を掘り、畝1m当たり化成肥料(NPK各成分10%)100gと堆肥1kg程度を施し、土を戻してよく混ぜておきます(図1)。

「植え付け」種芋(塊茎)は重さ20g程度に切り分け、深さ10cm程度に、株間50〜60cm間隔で植え付けます(図2)。

「管理」どんな土でもよく育ちますが、過湿を嫌うため、やや乾燥気味に管理します。塊茎

から多くの芽が出るときは、芽かきをして、2、3本に整理します。

「支柱立て・摘心」草丈が3mにも伸びて倒れやすくなるので、十分に土寄せをし、1.5m程度の支柱を立て株の周囲にひもを巡らせ倒伏を防ぎます(図3)。

さらに、草丈が支柱の高さの頃、茎の先端を摘心します。10月ころからヒマワリに似た黄色の花が開花します(図4)。日持ちの良い切り花としても観賞できます。

「病害虫の防除」強健で病害虫の被害は少ない野菜ですが、生育後半にはうどんこ病が発生することがあります。気になるときは、カリグリーンなど野菜類の登録農薬で防除します。「収穫」茎葉が枯れてきたら、地際から茎葉を刈り取って、塊茎を収穫します。掘り上げた塊茎はしなびやすいため、3月までは土中に置いて必要に応じて収穫しましょう(図5)。収穫後はポリ袋に入れ、冷蔵庫の野菜室で保管します。なお、畑に残した塊茎は野生化してはびこるので、全て掘り上げます。

あなたもチャレンジ！ 家庭菜園

園芸研究家
成松 次郎

地域に根差した組合へ

J Aはくいの職員採用

令和6年度新採職員を募集します

応募資格

- ・地域の経済発展と農家の幸せのために、自己の能力を活かそうという気概を持った者。
- ・令和6年3月に大学・短大・専門学校を卒業見込みの者、及び既卒5年以内の者。

勤務条件 「マイナビ2024」に掲載

募集人数

- ・正職員：若干名
- ・職種限定職員(福祉/農機/自動車)：若干名

提出書類 履歴書(自筆)・卒業見込証明書・成績証明書

企業説明会 日時：令和5年3月27日(月) 14:00～
令和5年4月10日(月) 14:00～
会場：JAはくい本店 大会議室

選考会 一次選考(筆記)
日時：令和5年4月24日(月) 13:00～
会場：JAはくい本店 大会議室
二次選考(面接)
日時：令和5年5月15日(月) 13:30～
会場：JAはくい本店 大会議室

お問合せ 〒925-8588 羽咋市太田町と105番地 JAはくい 総務人事課 白川・酒井
TEL：(0767) 26-3331 FAX：(0767) 26-3334 E-mail：somu@hakui.is-ja.jp



あなたも、地域に根差し地域とともに歩むJAはくいの一員となって、活躍してみませんか。説明会・採用試験については、就活情報サイト「マイナビ2024」から応募を受け付けております。まずは、エントリーをお願いいたします。

ご葬儀の 香典返し

想いをかたちに

ご厚意をいただきました先さまに感謝のお気持ちをお伝えする。
やすらぎ会館天照が厳選した香典返しをご紹介します。



JAはくいオリジナルギフト BOX

売れ筋の人気商品を集めた「オリジナルギフト BOX」です。

内容：能登まるごとほむぎ茶ティーバック 5g×30袋
やぶ北ブレンド徳用抽出緑茶ティーバック 4g×32袋
エコーブマヨネーズ 400g×1本
エコーブらっきょう酢 500g×1本
エコーブ卓上味付海苔 (8切48枚) ×1本
箱サイズ：25.5×28.5×11.5cm

¥2,500 (税別)
¥2,700 (税込)

広報JAはくい3月号
発行 JAはくい 〒925-8588 石川県羽咋市太田町と105番地
TEL 0767-2626-3333
FAX 0767-2626-3343
発行人 代表理事組合長 山本 好和 編集 JAはくい本店総務部CS推進室 印刷 (株)ハクイ印刷